



いちごのいちご
りよだ

日本共産党
市会議員
(中原区)
市政報告

No.348
2018年12月

(発行・連絡先)
日本共産党
市会議員団
川崎区宮本町1
川崎市役所内
☎ 200-3360
FAX 245-4140
☎ 511-7592
(平間事務所)

市民の要望 市政に生かして 「市民アンケート」集約し市長に手渡す



市民の要望書を市長に手渡す市古市議団長(中央左)と共産党議員

「この予算要望書は、直接市民からの声や、様々な業界、団体と相談してまとめられたものです。ぜひ新年度予算編成に積極的に取り入れていただきたい」と12月29日、福田市長に要望書を手渡し、要請しました。

党市議団の「市民アンケート」には、4500通もの回答が寄せられました。その集計結果も市長に提出し、「市政で特に力を入れてほしいことは、医療(37%)、介護(36%)、子育て支援(31%)でした」と紹介。「自由記載欄の願いもぜひ読んでいただきたい」

と要請しました。教育環境で力をいれてほしい項目で、「いじめ問題」が一位になっていることについて、福田市長は「深刻だと思っている。いじめ、不登校問題は行政として見えていないところがある。など取り組みを求めました。」

小杉小学校 4月開校めざし 整備急ピッチ

来年4月開校を目指して整備が急ピッチです。校舎屋上にはプールが設置され、体育館は広くて天井が高い構造ですが、空調設備がないことが残念です。
小杉町2丁目と3丁目全

教育学者・村山士郎氏が講演 子どもたちの未来ひろく

川崎
12月2日
法政大2中高
集会

午前の全体会は、子どもたちの成長・発達を、今の社会の中からしっかりと見つめなおすことを追及し、大学退官後も「教育カフェ」を開くなど多くの保護者や市民と語り合っている村山士郎さんの講演でした。

午後には11分科会が開かれ、たくさんの方の参加者で学び合いました。温かくなりました。

川崎にカジノ誘致!? 外国人専用病院容認か

代表浮上
共産党で質問

12月6日行われた12月市議会は、約300億円の巨額資金がかかる不要不急の川崎アプローチ線(南武支線)推進、川崎にカジノ誘致の検討、日本初(川崎区)が行いました。

12月市議会は 19日が最終日です

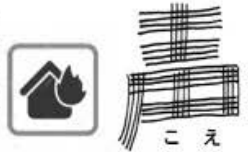
12月市議会の共産党代表質問は片柳進議員の提案の討論・採決があり、14日、17日、18日、19日の4日間は、各議院を容認する方向であることが明らかになりました。



「川崎市の未来をひろく」



建設急ピッチの小杉小学校(市のHPより)



宿水 芳治さん 苜清 純

大地震は必ずやってくる。ただ、暑い時か寒い時か、昼間か夜か、そしていつ来るのかは全く予想できない。その時に備えるのが防災訓練

苜宿は海拔7メートルだが、津波が押し寄せるには障害物が沢山あるので、まず心配はない。多摩川の氾濫も家屋が流されるほどとは思えない。怖いのは、火災だ。木造住宅が密集し、袋小路が危険に輪をかけて。高架の新幹線の脱線も考えられる。

災害に強い街づくりを望んでも、一朝一夕にはかないではない。とすると、防災訓練の課題も見えてくるのではないだろうか。

停電、断水に備える備蓄。家族で避難所の確認。避難経路を明らかにしておくこと。特に、地域の人情情報(近所との普段のつながり)をお互いに豊かにすることであろうか。

平間「開かずの踏切」改善を

住民要請にJRが「検討して回答」約束



平間踏切遮断で渋滞する車。府中街道方面から

今夏、日本共産党市議団が行った「市民アンケート」でも、「開かずの平間踏切」を改善してほしい、との要望がたくさん寄せられました。調査すると朝8時から1時間に7分40秒しか開かず、待ちきれない歩行者や自転車遮断機をくぐり抜けていく、たいへん危険な状況です。隣の向河原駅前踏切は14分25秒開いています。

地域住民の署名を添えて、JR東日本横浜支社に申し入れを行いました。JR側は「検討した

うえで、お答えする」と述べました。抜本的解決は立体交差化になりますが、現時点での開閉改善とともに、踏切内歩行者通路の改善も要望しました。

福祉とくらしの案内

緊急一時資金の貸付け

75歳以上の高齢者で、きで10カ月以内です。医者にかかったり、入院（無利子）したりした場合などで急にお金が必要になったとき、費用の一部を貸付けます。

○問合せは 区役所高齢・障害課（744）3217

○相談は 共産党市議団 20066900

返済は、2カ月据置



きれいに製定された植樹帯(市ノ坪)

競争ではなく、マイペースで走る大会なのですが、走者のみなさん、ずいぶん力が入って、走り抜けていきました。

市ノ坪陸橋付近の草刈り、剪定終了

府中街道市ノ坪「住宅展示場」付近の植栽が伸びすぎ、「バス停との間が狭くなり通行しづらい」、「跨線が多摩川丸子橋河川敷に集まりました。河川敷の雑草が繁茂してしまいました。今年もやつと剪定とソノコースを、小学4年生から70歳代の方まで、3キロ、5キロ、10キロコースに分かれて走りました。

横須賀線武蔵小杉駅前の喫煙所

下沿部にお住まいの方から「指導しているとうがまったく効果がでないのでは」という電話をいただきました。近くの大企業の方の喫煙者がほとんどで、自社敷地内で自己完結してほしいものです。



今年のマイベース大会の様様

多摩川ロードレース

マイベース大会12月2日

今年もたくさんの方の参加となり通行しづらい、「跨線が多摩川丸子橋河川敷に集まりました。河川敷の雑草が繁茂してしまいました。今年もやつと剪定とソノコースを、小学4年生から70歳代の方まで、3キロ、5キロ、10キロコースに分かれて走りました。

藤嶋昭先生前東京理科大学長 川崎名誉市民に

中丸子在住



藤嶋先生の受賞を祝う共産党議員

藤嶋昭マ夫妻の授賞式では、課外授業を受けた玉川小学校の6年生の2人の児童がお祝いと感謝のこぼ

を述べました。その後の藤嶋先生の講演は先生が発見された光触媒が、私たちのくらしのなかで様々なかたちで、生かされていることなどわくわくする話満載でした。

先日、企業のプールを借りて障がい者水泳に取り組んでおられる方から、プールが老朽化して2020年の夏には閉鎖すると言われ、その後の練習場所が無くなっていき、という相談を受けました。

2005年の「全国障がい者スポーツ大会」に出場した選手たち「大会後も水泳に関わってほしい」との願いで尽力され、練習場を確保し、「どのような障害があっても水泳に関われる」という評判が広がり、現在35名が



市古てらみ

日曜日、初心者から高レベルの選手まで練習し、大会にも出場しています。練習している現場を見せたいいただきました。

7コースのうち3コースを上手に使いながら、コーチの指導を受けて楽しそうに、しっかり練習していました。川崎市には、井田に障がい者プールがありますが、老朽化のうえ夏場しか使えません。温水プールがある多摩スポーツセンターは、障がい者も使えま

すが、専用コースはありません。しかし「いっしょに使う」というのは、間違った使い方ではないので、結局障がい者は排除されてしまうのです。

12月議会、井田のリハビリセンターにある老朽化体育館と合築で温水プール設置を強く要望しましたが、財政負担が大きいと拒否されました。大都市で、障がい者専用スポーツセンターがない、つくる気もない、こんな恥ずかしいことがあるでしょうか。